

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

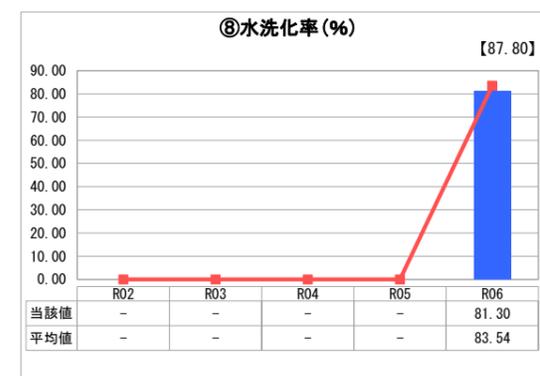
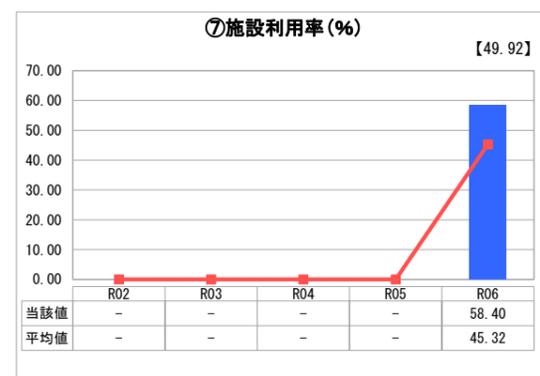
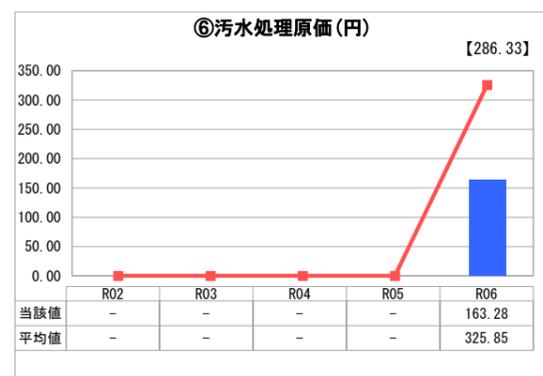
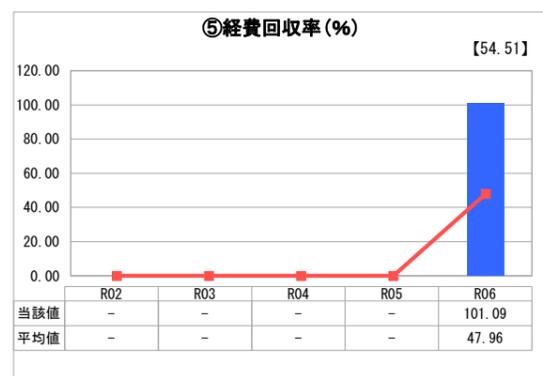
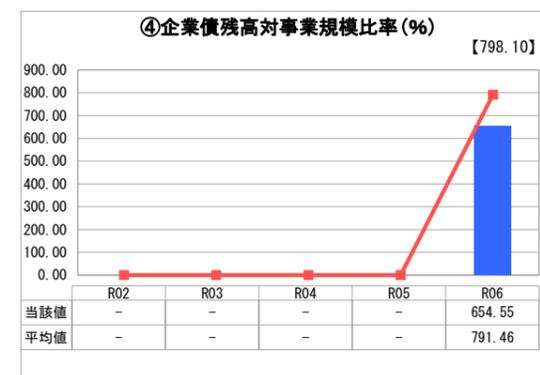
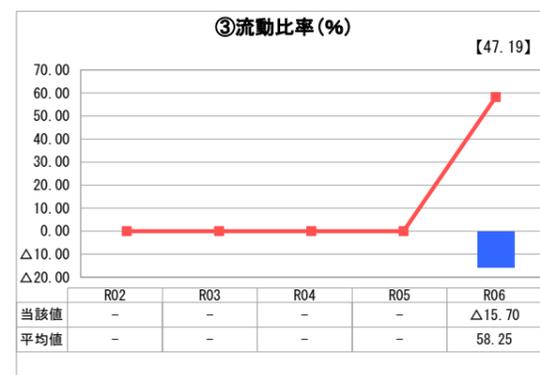
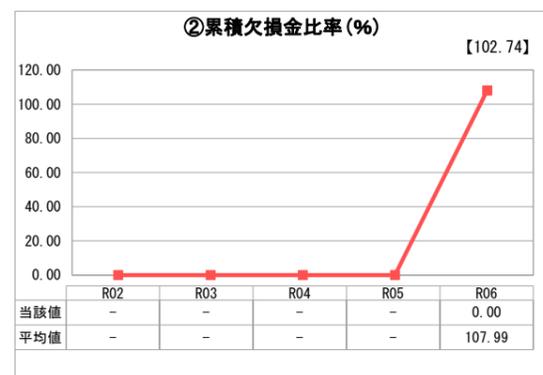
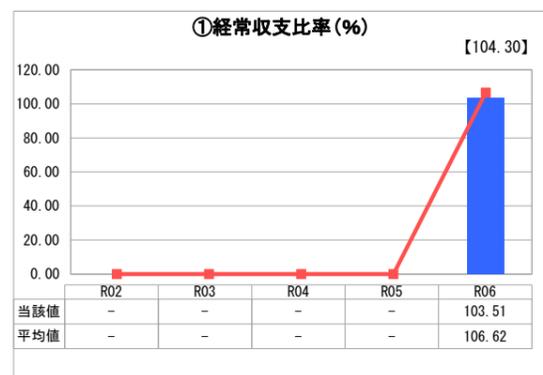
岩手県 宮古市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	77.28	1.16	109.09	3,080

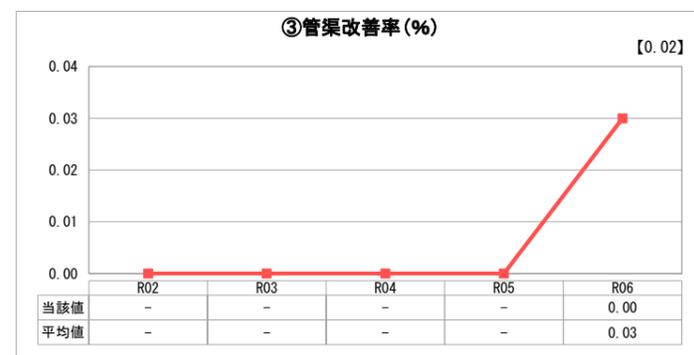
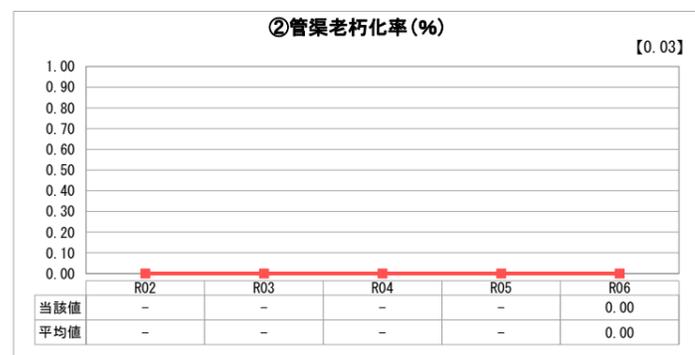
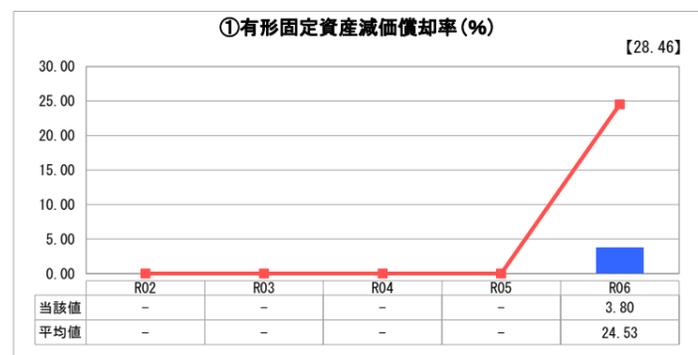
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
45,632	1,259.18	36.24
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
524	0.16	3,275.00

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 令和6年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

- ① 経常収支比率  
経常費用に対する経常収益の割合を表す指標です。R06より、地方公営企業法を適用しました。初年度決算において、黒字を示す100%を超えています。
- ② 累積欠損金比率  
複数年度にわたって累積した欠損金の割合を表す指標です。累積欠損金はありません。
- ③ 流動比率  
短期的な債務に対する支払能力を表す指標です。類似団体平均を下回ることから、経営改善を図っていく必要があります。
- ④ 企業債残高対事業規模比率  
使用料収入に対する企業債残高の割合を表す指標です。令和14年度から、企業債の償還額が減少していく見込みです。
- ⑤ 経費回収率  
経費をどの程度使用料収入で賄えているかを表した指標です。100%以上を達成しており、類似団体と比較しても健全な経営状況です。
- ⑥ 汚水処理原価  
汚水1m<sup>3</sup>当たりの処理費用を表す指標です。類似団体よりも低い水準となっています。
- ⑦ 施設利用率  
施設の処理能力に対する処理水量を表す指標で、施設の利用状況等を表す指標です。類似団体より高い割合で施設を利用しています。
- ⑧ 水洗化率  
水洗便所を設置している人口の割合を表した指標です。類似団体より、やや低い割合となっており、引き続き水洗化の普及を図る必要があります。

### 2. 老朽化の状況について

- ① 有形固定資産減価償却率  
資産の老朽化度を表す指標です。地方公営企業法を適用した初年度であることから、類似団体より低い割合となっていますが、今後、耐用年数を経過した資産が増えていく見込みであり、計画的な施設更新を行っていく必要があります。
- ② 管渠老朽化率  
下水道管の老朽化度を表す指標です。H12から事業に着手しており、現在のところ老朽化した下水道管はありません。
- ③ 管渠改善率  
下水道管を更新した割合を表す指標です。更新が必要な老朽化した下水道管はまだありません。

### 全体総括

令和6年度から地方公営企業法を全部適用し、企業会計に基づく経営管理が始まりました。経常収支比率は100%を上回っており、収支は健全に見えますが、一般会計からの繰入金に支えられており、使用料収入だけでは経常的な支出をまかなえていない状況です。また、流動比率が低く、短期的な支払いに必要な資金の確保にも課題があります。今後は、使用料収入の確保や経費の見直しを進め、安定した経営を目指す必要があります。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。